

第 16 回議会報告会 報告書

地域名	三谷地域		
年月日	平成 29 年 10 月 24 日 (火)	会場名	三谷多目的集会センター
開始時間	19 時 30 分	終了時間	20 時 50 分
参加数	男性 24 人	女性 5 人	合計 29 人
班 長	植村 和好	司会者	植村 和好
報告者	勝地貞一、津崎和男、植村和好	書 記	勝地 貞一 (植村和好)
班員名	植村 和好、勝地 貞一、津崎 和男 (田中久一議員は欠席)		
	市 民	対 応	
報告に対する質疑	<p>① 養父市文化会館（仮称）の、建設予定地はグンゼ八鹿工場跡地で決定したのか。また、養父市には杉、ヒノキ等の用材があるが文化会館等建設の内装材等に養父市産木材を利用、使用はできないか。所有者にとっても良いことだと思うがどうか。</p>	<p>① 基本構想策定委員会で検討され、グンゼ八鹿工場跡地が建設予定地として答申された。この答申に基づき建設用地が決定したと思う。養父市産木材については検討できると思う。内装材もだが、最近は集成材も普及している。</p>	
意見交換会での質疑	<p>① 県道養父朝来線について台風等で通行止めになる箇所も多々あり、道路の表面の起伏もひどい状況で要望書を提出しているが是正に至っていない。また、下水マンホール周辺の段差がひどい箇所がある。道路の陥没危険箇所も見受けられる。管理者も確認している。</p> <p>② 北朝鮮へのミサイル発射に対して市長、議長名で抗議文を送ったとあるが議会承認であるのか。また、どこに送ったのか。兵庫県等でまとめてできないのか。</p> <p>③ 台風等の災害復旧費用について補助率が 65%になっているが、箇所数が多く査定のある方、まとめ方によっては、負担金で対応できない。市単独査定の上限額が 40 万円である。また、農地の災害に対しては（特に圃場畦畔崩壊）補助はどうなのか。個人負担が多ければ耕作放棄するとの意見もある。</p>	<p>① この件の要望書の回答が手元にある。土地利用未来課は県養父土木事務所に要請している。返事があるまで待つてほしい。下水マンホール周辺については養父市の管理だと思う。ご意見は市担当部局に伝えておく。</p> <p>② 議会も承認し、北朝鮮に送付した。1つの自治体であるので自治体別々に出す。例として赤穂市も出されている。</p> <p>③ まず、担当部局から災害状況について各区長宛に報告要請があると思う。補助率については、国査定、市単独、県単独によって異なると思う。また、農業災害での農地などの所有者負担は勿論あり負担割合は担当部局へ。激甚災害指定であれば補助率は違ってくる。18 号台風の場合は区長等へ案内があると思う。</p>	

	市 民	対 応
意見交換会での質疑	④ タウンミーティングでも出ていた空家対策で、通学路に面している空家は瓦が落ちるなど危険なため行政で撤去できないのか。	④ 空家対策推進協議会を設置して空家対策特措法施行に対する検討を毎月の会議で協議をしている。強制執行などの措置をせずには危険のない管理を行政で行うことなど準備をしている。いずれPCもいただき理解が得られる空家対策に取り組んでいく。
その他(提言など)	① 養父市文化会館(仮称)建設で、養父市産木材の活用を内装材等に利用することを提言する。	① 実施設計等はこれからであり内装材、集成材加工等の養父市産木材を利用すれば林業にも光が当たると思う。
備考	なし	

議会報告会を実施したので、上記のとおり報告いたします。

平成 29 年 11 月 2 日

報告者 4 班 班長 植村 和好

